

キャリア教育だより

令和4年1月19日
第123号
高校教育課

令和4年3月卒業予定者の就職内定状況 ～コロナ禍前に戻りつつあります

令和4年3月高等学校卒業予定者の12月末現在の就職内定率(高校教育課調べ)は、就職希望者3,707人に対し、内定者3,410人の92.0%となり、昨年1月末と比較して1.6ポイント減少しておりますが、新型コロナウイルス感染症が流行する前の令和元年度12月末の内定状況とほぼ変わらない水準となっております。内定者の内訳は、県内2,761人、県外649人、職安・学校紹介2,952人、公務員334人、縁故・自営124人となっています。宮城労働局によると、県内の高卒求人は11月末時点で9,473人、県内就職希望者に対する求人倍率は3.59倍となっております。未内定の皆さんは、保護者の方や進路指導の先生方とよく相談し、内定を得られるまで、引き続き諦めずに取り組んでいきましょう。

※昨年度は新規高卒者の選考・採用内定開始が例年に比べ1か月後ろ倒しになっていることから、内定率については、前年1月との比較になっています。

■学科別内定状況(令和2年度は1月末のデータになっております)

学科別内定率	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	その他	総合学科
令和3年度	87.1%	92.3%	97.6%	95.5%	94.4%	77.3%	88.0%	90.0%	94.6%
令和2年度	89.9%	95.7%	98.7%	94.1%	95.0%	91.0%	100.0%	87.9%	91.5%

「しごと応援カード」について

皆さんは「しごと応援カード」について知っていますか。毎年、1月に各県立高等学校の卒業予定者に向けて配布しているものです。このカードは、就職者の職場定着率の向上を目的に作成したものです。社会人になる皆さんはもちろん、アルバイトなど働いていて困ったこと、相談したいことがあったら1人で悩まずにぜひ活用してください。



2年生の皆さんへ

2年生の3学期は「3年生の0学期」と言われているのを、皆さんは知っていますか。この時期は希望進路の実現に向けて、意識を変えるためにとっても大切な時期になります。3年生の4月からではなく、今から進路実現に向けた

取り組みを始めておくことが必要です。では、具体的に何をしたらよいのでしょうか。自分自身の将来像をしっかりと考え、今のうちから保護者の方々によく相談する時間をとってください。そして、進学希望者は、この時期に進学したい学校や学部の候補を決められるように、興味のある学校等について、進路指導室やHPの情報を入手しておきましょう。また、就職希望者は、進路指導室にどんどん足を運び、今年度の3年生や卒業生の就職先も参考にしながら、自分が働いてみたい企業探しを始めていきましょう。

